

ドリルアップ国語1年の特長と使い方

はじめに

このドリルアップ国語は、中学1年で学習する国語の知識事項のドリルとして使用していただくことを目的として編集されたものです。

漢字・語句・文法の知識は国語の力の基礎となるもので、何度も繰り返し練習しなければ身につけません。このドリルアップ国語を計画的に活用していただくことで、国語の知識は万全のものになることと信じます。

特長と使い方

1 各回の構成……各回とも、表面に漢字の読み書き、裏面に語句・文法などの知識に関する問題が収められています。各回とも一〇〇点満点の配点付きで、理解度のチェックが容易にできるようになっていきます。左の目次で示した単元名は、裏面の知識事項の単元名です。

2 全体の構成……漢字の読み書きは、中学1年で学習する漢字を中心に出题されています。また、裏面では、1年で学習する語句・文法の知識に加えて、古文を読むときに必要とされる基礎知識もとりあげ、国語の学習において覚えるべきことがこの一冊でマスターできるようにになっています。

3 使い方……計画をたてて少しづつこなしていく以外に、学年の後半に集中的にとりこんで、学年のまとめとする使い方もあります。

目次

1	小学校の復習(1)	1	17	類義語・対義語・多義語(1)	33
2	小学校の復習(2)	3	18	類義語・対義語・多義語(2)	35
3	小学校の復習(3)	5	19	古文の基礎	37
4	小学校の復習(4)	7	20	ことわざ・慣用句・故事成語(1)	39
5	小学校の復習(5)	9	21	ことわざ・慣用句・故事成語(2)	41
6	小学校の復習(6)	11	22	文の成分(1)	43
7	小学校の復習(7)	13	23	文の成分(2)	45
8	小学校の復習(8)	15	24	文の成分(3)	47
9	漢字の構成・成り立ち(1)	17	25	同音・同訓異字	49
10	漢字の構成・成り立ち(2)	19	26	同音異義語	51
11	文・文節・単語	21	27	単語のいろいろ(1)	53
12	熟語の読み・漢字の音訓(1)	23	28	単語のいろいろ(2)	55
13	熟語の読み・漢字の音訓(2)	25	29	単語のいろいろ(3)	57
14	文節のはたらき(1)	27	30	中学1年のまとめ(1)	59
15	文節のはたらき(2)	29	31	中学1年のまとめ(2)	61
16	文節のはたらき(3)	31	32	中学1年のまとめ(3)	63

1

小学校の復習(1)

◆かなづかい・送りがな
◆指示語・接続語

氏名

得点

100

1 次の——線の読みがなを書きなさい。〈各1点〉

- (1) 資源を輸入する。 ()
- (2) 観衆が手をたたく。 ()
- (3) 雪道で転ぶ。 ()
- (4) 新しい生活に慣れる。 ()
- (5) 絵画展に出品する。 ()
- (6) おだやかな口調で話す。 ()
- (7) 罪の意識にめざめる。 ()
- (8) げんかんの戸を開閉する。 ()
- (9) 主人に忠誠をちかう。 ()
- (10) 弓矢で戦う。 ()
- (11) 答えを記述する。 ()
- (12) 流れに沿って歩く。 ()
- (13) 着物の寸法を測る。 ()
- (14) 江戸に幕府を開く。 ()
- (15) 船の模型を組み立てる。 ()
- (16) 俳句を味わう。 ()
- (17) 規則を破る。 ()
- (18) 易しい問題から解く。 ()
- (19) 道に迷う。 ()
- (20) 呼吸がみだれる。 ()
- (21) 過労で入院する。 ()
- (22) 至近きよりからうつ。 ()
- (23) 植物を採取する。 ()
- (24) 先祖の供養をする。 ()
- (25) 童話を読む。 ()

2 次の——線を漢字に直しなさい。〈各1点〉

- (1) 授業をケツセキする。 ()
- (2) 海水のエンブン濃度を調べる。 ()
- (3) ゲンドをこえる。 ()
- (4) 古い友だちとサイカイする。 ()
- (5) みんなでキョウリョクする。 ()
- (6) ギアツが変化する。 ()
- (7) 算数の問題をトク。 ()
- (8) 大声をあげてナク。 ()
- (9) 二つの道がコウサする。 ()
- (10) 胃でショウカする。 ()
- (11) 友だちの意見をシジする。 ()
- (12) ヨウキに水を入れる。 ()
- (13) クウフクをうったえる。 ()
- (14) 父は毎朝、六時にオキる。 ()
- (15) 日付とヨウビを確かめる。 ()
- (16) 大陸をオウダンする。 ()
- (17) 道で財布をヒロウ。 ()
- (18) 規則をサダメる。 ()
- (19) 身のまわりをセイリする。 ()
- (20) 動物のセイベツを調べる。 ()
- (21) ヨウテンをまとめる。 ()
- (22) 母はいつも弟のミカタをする。 ()
- (23) 線の曲がりをナオす。 ()
- (24) ショウワから平成に変わる。 ()
- (25) 道具をランボウにあつかう。 ()

3

次の各組からかなづかいの正しい方を選び、記号で答えなさい。

- (1) ア とうとい
イ とおとい
- (2) ア いきどうる
イ いきどおる
- (3) ア おうやけ
イ おおやけ
- (4) ア みかづき
イ みかずき
- (5) ア ちしん
イ じしん
- (6) ア たづさえる
イ たずさえる

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)

〈各2点〉

4

次の各文の——線部を、送りがなを正しくつけて漢字で書きなさい。

〈各2点〉

- (1) 事業をいとなむ。
- (2) かならず出席する。
- (3) 風がほおにこころよい。
- (4) 部屋の中はあたたかい。
- (5) 衣服をととのえる。
- (6) 時間をついやす。
- (7) 関節がはずれる。
- (8) アリがむらがる。

(5)	(1)
(6)	(2)
(7)	(3)
(8)	(4)

5

次の各文の——線部が指しているものをそれぞれ答えなさい。

〈各2点〉

- (1) 庭にえん台を持ち出して、そこで食べる朝の食事は楽しかった。
- (2) 地球上には、もう一つ、別の形をした水があるのです。それはほかでもない、氷の世界です。
- (3) むかしの貝塚の分布を調べてみると、たいへんおかしな事実につづかっています。それは、今の海岸線からずっと遠い陸地のおくで貝塚が見つかっているという事実です。
- (4) かれ落ちた木の葉や枝などが土に混じると、土の中の微生物が働き始める。かびとかバクテリアのような微生物は、それらをくさらせ、分解してしまふ。
- (5) 森に限らず、人間が、自然から収かくを増やそうとして、それとは知らずに生物界のつり合いを破ったために、かえって痛い目にあつたというよい例がある。

(4)	(1)
(5)	(2)
	(3)

6

次の各文の□にあてはまる接続語をそれぞれあとから選び、記号で答えなさい。

〈各2点〉

- (1) こよみの上ではもう春だ。□、今日は朝から雪が降っていてとても寒い。
- (2) 雨が降ってきた。□、風まで出てきた。
- (3) 弟はよく本を読む。□、小学生のわりには字をよく知っている。
- (4) 日食とは、□月が太陽と地球の間に入って、太陽が欠けて見える現象のことだ。
- (5) けさはとてもねむい。□、昨夜遅くまで起きていたから。
- (6) 門のベルを鳴らした。□、突然、犬にほえられた。

ア だから イ なぜなら ウ つまり エ しかし オ すると カ そのうえ

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)

